

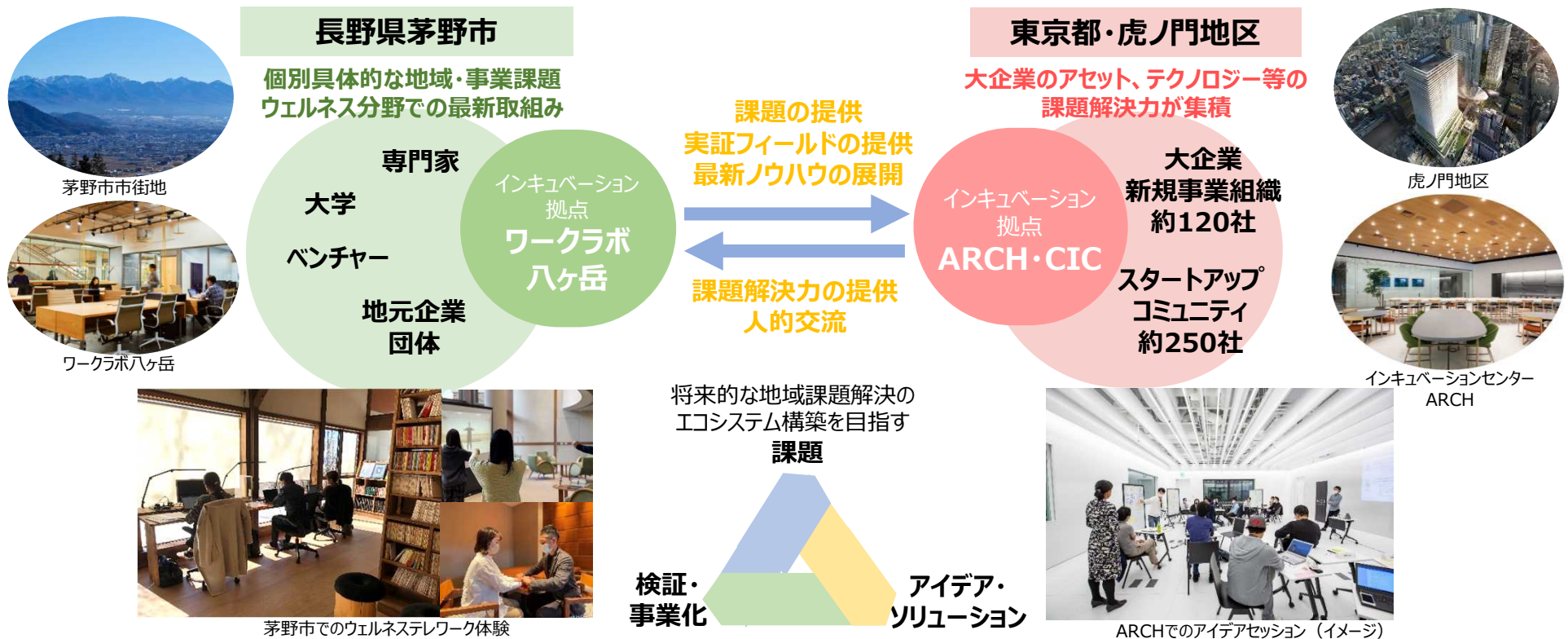
# ①長野県茅野市ー虎ノ門地区間プロジェクト

## 背景

- ◆ 長野県茅野市は、地域資源の活用、関連産業の振興、賑わい再生による雇用創出、若者の流入促進などの課題を有する一方、公立諏訪東京理科大学と地元企業との共同研究、オンデマンドモビリティサービスの実装、「デジタル田園健康特区」の指定などにより新産業が芽吹く機運が向上。
- ◆ 東京・虎ノ門地区のインキュベーション施設に大企業のアセットやベンチャー企業のテクノロジーが集積しているが、新規事業の社会実装・海外展開には地方都市が実際に抱える社会課題との接点の創出や、事業開発のプロセスにおけるテクノロジーやノウハウの検証が必要。

## 連携概要

両都市のインキュベーション施設を拠点とした相互の交流・連携を通じて「ウェルネス」などの視点を交えた**地域課題を解決する共創プロジェクトの事業化**



## ②静岡県浜松市一虎ノ門地区間プロジェクト

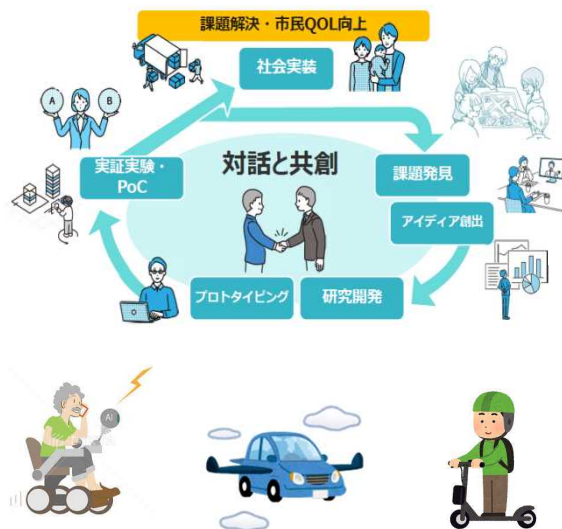
### 背景

- ◆ 静岡県浜松市は広大な市域に沿岸部、都市部、平野部、中山間地域を有する「国土縮図型」の都市構造
- ◆ 高度なものづくり技術を備え、ホンダ、スズキ、ヤマハなどのグローバル企業が成長してきた風土を有する。
- ◆ スタートアップ・エコシステム・グローバル拠点都市として社会課題解決型のイノベーション創出を推進。
- ◆ 東京・虎ノ門地区では、大企業やスタートアップが集積する大企業共創拠点「ARCH」及びスタートアップ企業集積拠点「CIC Tokyo」といったインキュベーション施設をハブとして、スタートアップや企業などの参画によるイノベーション創出が進められている。

### 連携概要

はままつスタートアップイノベーション(HIS)拠点推進協議会を構築し、  
**実証実験都市・浜松での社会課題解決型イノベーションを創出**

### 浜松市



- ◆ 市域を社会課題解決のショーケースとする。
- ◆ 次世代モビリティ等をテーマに浜松市をフィールドとした実証実験
- ◆ 次世代のスタートアップ人材の育成

### 浜松イノベーションエリア

【天竜区二俣地域】



【都心部】



スタートアップ&イノベーション拠点 (仮称)「SURF」

スタートアップと大企業等の共創により、単なるプロダクトの開発ではなく、新ビジネスの創出を目指す



国土縮図型実証実験都市・浜松での社会課題解決型イノベーション創出

### 虎ノ門地区

#### 大都市 (首都圏)

【虎ノ門エリア】



インキュベーションセンター「ARCH」



イノベーションセンター「CIC Tokyo」

【その他協力拠点】



「3x3LabFuture」(大手町)



「DMM.make」(秋葉原)

国内・海外へのビジネス展開

- ◆ 新規創業を目指す参加企業の発掘
- ◆ 交流と連携の場づくり
- ◆ イノベーションの成長、発展、海外展開



# ③ 福島県郡山市 郡山駅西口地区 都市間連携プロジェクト

## 背景

- ◆ 福島県郡山市は鉄道、高速道路、空港などの高速交通網の結節地として首都圏・関西圏から90分以内の高い交通利便性を有する
- ◆ 郡山駅西口エリアに再開発事業で今後整備するインキュベーション施設や既存施設をリノベーションした交流施設が集積

## 連携概要

市内の大学や医療機関、新幹線で接続する首都圏のまちづくり先進地などと連携し  
**こおりやま広域圏における郡山駅エリアの滞在快適性及び拠点性の向上を図る**



**大都市圏**  
 イノベーション拠点・大学  
 まちづくり先進地等

- ◆ 交通利便性を活かした地域・外部人材連携によるイノベーションの創出
- ◆ まちなかの拠点性向上、モビリティ実証
- ◆ 高度専門人材の育成と還流



**エリアマネジメント拠点施設 (Blue Bird apartment.)**  
 老朽化した民間施設のリノベーションにより若手起業家等の受入

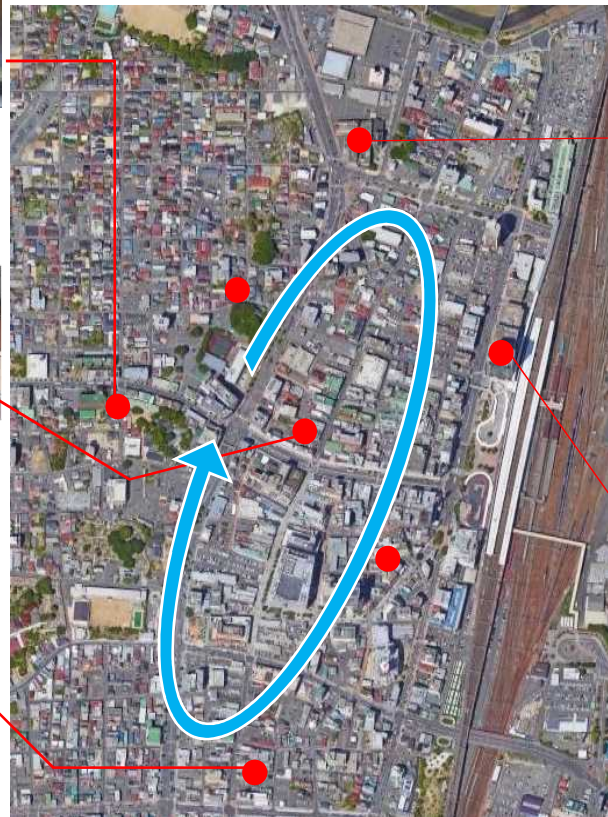


**連携交流・情報発信拠点施設 (まざっせプラザ)**  
 まちづくり会社や商店街等と連携した域内の滞在性を高める公共空間を活用した社会実験などを検討



**子育て世代・女性活躍の拠点 (PEP MOTOMACHI)**  
 子育て支援をテーマとした交流事業や遊び場の設置

### ● 郡山駅西口エリア内の主な交流施設



**シニア人材のリスキリング・起業支援拠点 (再開発事業施設内)**

旧星総合病院跡地の再開発事業として県の乳児院及び保育施設、ものづくり工房、マーケットやキッチン、フィットネスジム等を備えた高齢者向け住宅を整備(2025年完成予定)

シニア人材のリスキリングや起業支援、地域と連携した健康増進や多世代交流拠点として位置づけ



**若者・地域人材の交流拠点 (ビッグアイ市民プラザ)**

高校生の通学におけるハブとなっている郡山駅直近に立地しており、若者の居場所づくりと併せて高度な専門教育や若手起業家、地域人材との交流拠点として活用

# ④ 東京都千代田区 大丸有地区 都市間連携プロジェクト

## 背景

- ◆ 大手町・丸の内・有楽町地区は、多くの知識・情報が集積し、日本を牽引するオフィス街
- ◆ 多様な属性の人々が集う「3×3Lab Future」や「TOKYO TORCH」を拠点に**全国の自治体・企業と連携した情報発信や地方の魅力創出イベント等を展開**

## 連携概要

食と農、エネルギー等の視点から**地方課題に対するソリューションを提案**  
 東京駅前のTOKYO TORCH Parkを最大限活用して**地方の知られざる魅力を国内外へ発信**

### 3×3 Lab Future

### TOKYO TORCH

【これまでの地方連携の取組例】



宮崎県

情報発信イベントの実施  
 や産業人財育成事業の実施

- ◆ 会員制により個人会員（約400名）及び法人会員ネットワークを生かした発信
- ◆ 「丸の内朝大学」や「丸の内プラチナ大学」等を通じた異業種・分野からの参画を促進

課題解決ソリューションの共創



- ◆ 地方自治体と連携して日本全国から「コンテンツ」を体験できる場を創出
- ◆ 発信力の高さと立地性を生かして日本全国の地域の魅力を世界に発信

地方の魅力を大胆に発信



【これまでの地方連携の取組例】



茨城県つくば市との連携による  
 「つくばの天然芝」の整備



福島県との連携による  
 巨大あかべこの設置



新潟県小千谷市との連携による  
 「錦鯉が泳ぐ池」

長崎県



離島型逆参勤交代の実施による地域課題解決



北海道

ワーケーションの推進による地域創生



New relationships between urban and regional areas

逆参勤交代による都市と地域の新たな関係づくり

- ◆ 日本全国の地域が抱える課題や潜在的価値を都市のビジネスパーソンと一緒に考え、地域の発展や新たな魅力づくりを目指す



地域の魅力発信イベントの開催



# ⑤新潟県新潟市 都市間連携プロジェクト

## 背景

- ◆ 新潟市では首都圏への若者の流出が課題となる中、インキュベーション施設「NINNO」を拠点に産官学が集まりイノベーションを共創することで、U/I/Jターンを促進。
- ◆ これまでも、「SHIBUYA QWS」や「CIC Tokyo」といった首都圏のインキュベーション施設と連携したイベントの開催を通じて、新潟のスタートアップを首都圏の企業等にアピールしてきた。

## 連携概要

新設される「NINNO 3」において、**首都圏のIT企業等と連携して人材育成プログラムや新潟と首都圏の企業・人材交流の場を提供する「NINNO ACCADEMIA」を開校**



新潟県: 新潟-東京 相互イノベーションプログラムのサポート、QWS・CICとの連携創出  
 新潟市: スキル人材育成・実践の場の提供及び社会実証  
 新潟大学: データサイエンス演習プログラムを通じたスキル人材プログラムの提供とリスキリング  
 SN@P: 起業・創業支援、支援パートナーとの連携  
 NINNO: オープンアカデミー (NINNO ACCADEMIA) の開校、イノベーション型プロジェクトの創出・支援

首都圏・地方都市と連携しての地域活性化、ITスキルやグローバル人材育成支援 (※ 以下連携先は 2023年03月 現段階の想定・予定)  
 QWS: 総務省L5G実証時の実績を踏まえ連携  
 CIC: 新たなイノベーションプログラムの連携創出へ  
 AWS: スタートアップ支援プログラムの提供  
 Google: 機械学習エンジニア育成プログラムの提供  
 Microsoft: ハイブリッドクラウド活用型エンジニア育成プログラム



## NINNO ACCADEMIA

首都圏と新潟の人材育成コンテンツから人材交流、地方移住活性化に向けたオープンアカデミー事業の構築。  
 各プログラム月1回/全6回を1サイクル、年2サイクルで回していく。プログラム構成は年次で更新







# ⑦ 徳島県美波町 都市間連携プロジェクト

## 背景

- ◆ 徳島県美波町は人口減少、少子高齢化、過疎化が進むなかで「“にぎやかそ” にぎやかな過疎の町 美波町」をキャッチフレーズに空家・遊休施設の有効活用や自然環境を生かした移住施策を積極的に推進
- ◆ 全国に先駆けITやデザインを中心とした都市型企業のサテライトオフィスの誘致を進め、県内トップの約30社の企業が進出
- ◆ 都市と地方での転職・転校無き二地域就労・二地域居住のニーズに応え、「デュアルスクール（他地域就学制度）」を官民連携でスタート

## 連携概要

デジタル技術の活用や他地域就労・多地域就学の仕組みを拡充し  
**都市間交流を通じた知の共有・交換による学びと新産業を創出**

